

文化祭に「つながろっかい」の作品が並びました

10月25日、26日に開催された下川町民文化祭に、「つながろっかい」のみなさんが手づくりの作品を出展しました。編み物や手芸など、日々の暮らしの中で少しずつ作られてきた作品に加え、つながろっかいに遊びに来てくれた子どもたちの作品も一緒に展示。大人と子ども、それぞれの「つくる楽しさ」が並びました。



展示を見た方からは、「素敵な作品」「こんな活動してたんだ」「楽しそう！」と、感想を伝えてくださいました。

出展された皆さんも「たくさんの人に見てもらえてうれしい」「また作ってみたい」そんな声を、うれしそうに話してくれる姿が印象的でした。

「つながろっかい」は、地域の中で、年齢や立場をこえて、ゆるやかにつながる場として活動しています。今回の出展を通じて、参加者の思いや表現が地域に届いたことを嬉しく思います。

今後も、こうした機会を通じて、地域との交流や自己表現の場を広げていけたらと考えています。

私たち、地域生活支援コーディネーターは、地域の皆さんの「つながり」を広げ、深めること、そして、みなさんの「やってみたい」をお手伝いすることが役割です。

これからも、小さなきっかけを大切に、ともに気づかえる、やさしいまちづくりを目指して、地域の中でゆるやかなつながりを育んでいきたいと思っています。

つながろっかいに来ませんか？

「つながろっかい」は、好きなことをしながら、みんなが気軽に集まって自由に楽しめる交流の場所です！

次回開催は

12月8日(月)13:30~16:30

場所：ハピネス和室

持ち物：自分で作りたいものの自由
手ぶらでもオッケー！

毎月、第2月曜日が活動日です。

※祝日の場合は変動あります



みんなで思いやれる家族のようなまち下川町！

問い合わせ 下川町社会福祉協議会 総合福祉センター「ハピネス」内
電話 4-3123 担当：支援コーディネーター

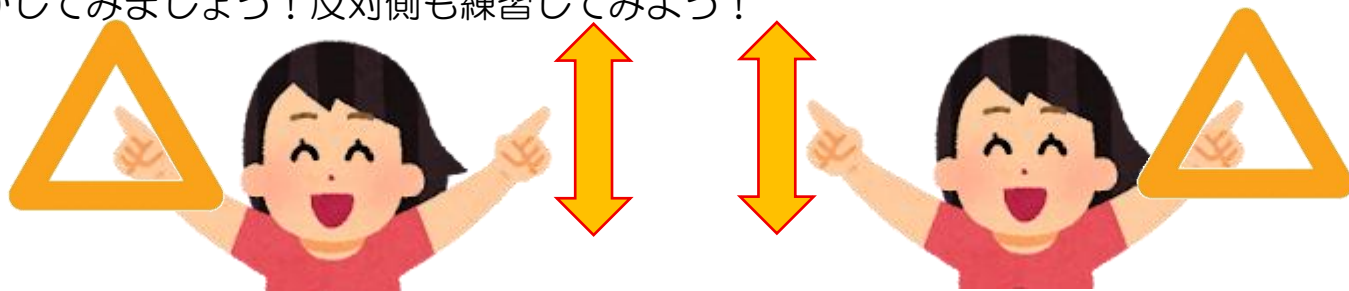
シナプソロジーで体操！

その11「早口ことばシナプソロジー」

シナプソロジーは脳の神経伝達物質「シナプス」を活性化して、集中力を高めたり、記憶力の向上にもつながります。子供も大人も脳を活性化するってとっても大事！みんなで適度な脳の混乱、間違ったり戸惑ったりを楽しみながら、脳活しましょう！今回は口腔体操も兼ねて、早口ことばにもチャレンジ！

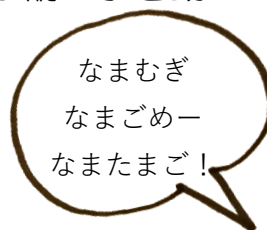
＜基本動作＞

右手は三角形、左手は縦に手を動かします。1、2、3と言いながら、両手を動かしてみましょう！反対側も練習してみよう！



＜脳に刺激を加えるよ！その1＞

手の動きは変わりません。右手は三角形、左手は縦に手を動かしながら早口ことば「なまむぎ生麦、なまごめ生米、なまたまご生卵」を言ってみよう！



ひゃー！早口ことばだと
難しい！手が止まる！

＜脳に刺激を加えるよ！その2＞

左右の手を変えてみましょう！左手で三角形、右手は手を縦に動かしながら、早口で「なまむぎ生麦、なまごめ生米、なまたまご生卵」を言ってみよう！



あれー！手が一緒に
なっちゃう！動きもしゃべり
もゆっくりになっちゃう！

＜脳に刺激を加えるよ！その2＞

言い方を変えるよ！早口で「きばじゃま黄パジャマ、ちゃばじゃま茶パジャマ、あかばじゃま赤パジャマ」を言ってみよう！



早口たいへん！！